福井テクニカルセンター
研修受講のしおり　第1回

電気・機械研修コース



株式会社 エー・オー・シー

石川県金沢市駅西本町1丁目15-26

Arrow of Comrade

同志（スタッフ）の指標になる

01.

研修概要・研修の目的

人≠AI

カメラやセンサーじゃ探知できないものを読み取る。

IoTやロボティクスが創造できないものをつくる。

あなたには、あなたにしかできないシゴトがある。

未来にのこる技術を磨こう。

OVER THE HERE

今の自分を超えて技術者の領域へ

製造業の未来へ私たちと共に

【研修の目的】

デジタル技術をはじめとするテクノロジーが進み、モノづくり現場に普及しているなか働く環境も変わりつつあります。ＡＩやロボットが普及していくと現場では省人化が進み、設備の点検、保全、メンテナンスが主となっていくと予想されます。 だからこそ私たちは、日本の未来を考え、技術者を育成するテクニカルセンターを開設しました。

現在、モノづくりの現場では保全、エンジニア人材が少なく逼迫している現状にあります。エー・オー・シーテクニカルセンターで以下のモノづくり現場に必要な技術を学び、これから就業する保全業務に必要なスキルを習得するために、本研修を行います。

機械保全技能2級レベル相当の技術が身につく2つのプログラム

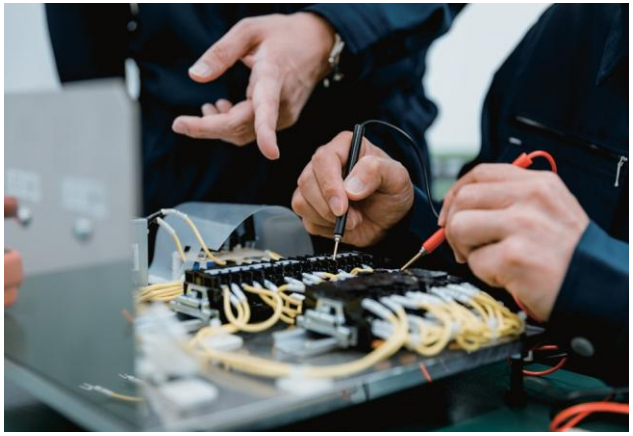
- 有接点シーケンス制御
- メカトロ訓練装置

AOC TECHNICAL CENTER

有接点シーケンス制御

一般的な装置産業は機械装置を自動で動かすために有接点シーケンス制御は必要です。
この研修で、電気回路に必要な電気制御部品の機能の理解や、回路の構成、配線作業の習得など有接点シーケンス制御の技術を身に付けることにより電気保全の業務ができるようになります。







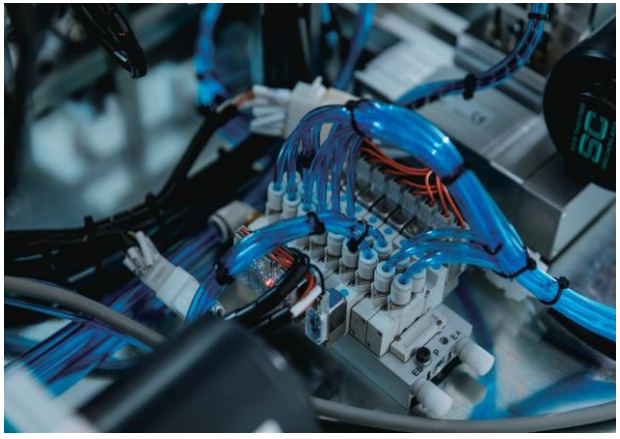


AOC TECHNICAL CENTER

メカトロ訓練装置

モノづくり現場における機械装置は、製品を加工する際、モノを運ぶ、掴む、離す、停止させる、検査する等の機能動作は必ずあります。
この研修では、その機械要素を詰め込んだ設備を使用し、より現場に近い実践的な基礎学習を行うことで、生産設備保全の業務などができるようになります。









02.

教育訓練機関

株式会社エー・オー・シー

所在地　石川県金沢市駅西本町１丁目15-26

■お申込み・資料請求・お問い合わせ

・弊社HPのお問い合わせフォームまたは電話等でお申込み下さい。

・お取引企業様は、弊社営業担当までお申し込み下さい。

URL　https://www.aoc-net.co.jp/atc/#link__contact

TEL　0120-43-9239

03.

研修実施場所

株式会社エー・オー・シー　福井テクニカルセンター



所在地

〒915-0872
福井県越前市広瀬町142-12-1
TEL 0778-25-0831
駐車場有り

04.

受講に関して

(1) 研修時間

8 時 30 分～ 17 時 10分（7 時間40分）

休日：土日、その他会社が定めた休日

(2) 休憩

12 時～ 13 時（ 60 分休憩）

研修室 兼 休憩室で休憩

※給湯室にある、冷蔵庫・レンジ・ケトルは常時使用可

※ 冷蔵庫使用の場合は、個人の持ち物とわかる様に
名前など目印をする

(3) 昼食

各自で準備してください

※ コンビニエンスストアが徒歩圏内にあり

(4) 受動喫煙対策

テクニカルセンター内、全て禁煙

※ 喫煙は、屋外の指定場所にておこなう

05.
受講時の持ち物

(1) 持ち物

筆記用具、その他（昼食、飲み物などは各自で準備）

※カバン等は、貴重品を除きセンター内のロッカーにて保管

※貴重品は各自で保管してください

(2) 服装・靴

・作業のしやすい服装でお越しください(センター内に更衣室はありません)

・作業中は作業帽子を着用していただきます（普段のお仕事で着用しているものをお持ちください）

・センター内では安全靴を着用していただきます（普段のお仕事で着用しているものをお持ちください）

06.

テクニカルセンター研修時間、日程

1　研修内容

電気・機械研修コース

2．研修時間

8：30　～　17：10　（7時間40分/日、昼休憩:1時間）

3．研修日程・カリキュラム

※研修日程・カリキュラム詳細は別紙「テクニカルセンター研修カリキュラム」参照

＜テクニカルセンター研 修 カリキュラム＞電気・機械研修コース

日程　11月16日～11月20日　　時間　8：30　～　17：10　（7時間40分/日、昼休憩:12～13時）

研修回数	1日目	研修回数	2日目	研修回数	3日目	研修回数	4日目
日付	11月16日(月)	日付	11月17日(火)	日付	11月18日(水)	日付	11月19日(木)
時間	機械	時間	機械	時間	機械	時間	機械
8:30-8:50	開校式・自己紹介・研修概要・諸連絡事項等	8:30-9:30	振り返り：前日の学習内容を反復練習	8:30-10:00	振り返り：前日の学習内容を反復練習	8:30-10:00	振り返り：前日の学習内容を反復練習
8:50-12:00	ねじの学習 サイズ、形状の種類 材質の種類 表面処理の種類	9:30-11:00	空圧機器の学習 空圧ユニットの組み立て	10:00-11:00	非鉄、鉄への穴あけ、タップ立て ボール盤の取扱い学習	10:00-11:00	軸受け固定の種類、方法の学習
		11:00-12:00	動作原理、種類の学習 複動・単動シリンダのスピコン調整	11:00-12:00	ヘリサート挿入の学習 ドリル刃研ぎの学習	11:00-12:00	与圧の調整方法の学習 使用ベアリング：6202zz・30202・7002A
	（昼休憩60分）		（昼休憩60分）		（昼休憩60分）		（昼休憩60分）
13:00-14:30	ねじサイズ測定 ノギス、マイクロメーターの取扱い学習 材質表の記入	13:00-15:00	電磁弁、シリンダーの分解、組立	13:00-14:30	部品の製図 フライス加工品 旋盤加工品	13:00-16:00	圧入ベアリングの取扱い学習
14:30-16:00	ねじの締め付けトルク訓練	15:00-16:00	空圧回路図の作図	14:30～16:00	ピロープロックの学習 分解、組立方法 ニップル取付、グリスアップ	14:30～16:00	駆動チェーンの学習 チェーン型番、サイズ チェーンのカット、ジョイント方法
16:00-17:10	理解度テスト 研修日報	16:00-17:10	理解度テスト 研修日報	16:00-17:10	理解度テスト 研修日報	16:00-17:10	理解度テスト 研修日報

研修回数	5日目
日付	11月20日(金)
時間	電気
8:30-10:00	振り返り：前日の学習内容を反復練習
10:00-12:00	テスターの学習 アナログテスター デジタルマルチテスター
	（昼休憩60分）
13:00-16:00	センサーの学習 ファイバーセンサー フォトマイクロセンサー 近接センサー（2線式、3線式）
16:00-17:10	理解度テスト 研修日報

■定員　2名（申込期限10月14日）
＊人材開発支援助成金をご活用のお客様は、お早めにお申し込み下さい。

■受講費用（一人当たりの受講料・消費税別）
・受講料：　134,190円　　・教材費：30,000円　受講費用合計：164,190円

＊宿泊が必要な方
弊社の寮をご利用いただけます。
・宿泊費：3,000円/日、駐車場代：1台当たり500円/日


AOC